

# 刃物男乱入、児童8人死亡

## 大阪の小学校、21人けが

八日午前十時十五分ごろ、大阪府池田市緑丘、国立大阪教育大学付属池田小学校（山根祥雄校長、約六百九十人）に包丁を持った男が侵入。一年生と二年生の児童や教職員を次々と刺した。

いずれも二年生の塚本花菜ちゃん、本郷優希ちゃん、森脇綾乃ちゃん、木曾友香ちゃん、酒井麻希ちゃんら八人が死亡。児童十八人と教職員三人の計二十一人が重軽傷を負い、池田市内や周辺の数カ所の病院に

運ばれ手当てを受けている。池田署は、同十時二十五分ごろ、一年生の教室で男の身柄を確保。殺人未遂の現行犯で逮捕し、殺人容疑に切り替えて調べている。

所持していた運転免許証から大阪府箕面市の男(37)と確認された。精神病院に通院中で八日朝、十回分の精神安定剤を一回で飲んだなどと話しているほか、意味不明の供述をしているという。男は伊丹市で起きた薬物混入事件で、一時措置

入院していた。男も指にけがをしており、病院で手当てを受けている。

池田署の調べなどによると、同校は事件当時、休み時間。男が児童らを刺した現場は五、六カ所あり、男はグラウンドから二年南組の教室にテラスから侵入。座っている児童を次々に刺し、児童らが廊下に逃げ出すと、さらに追いかけた。二年西組の教室にも無言で侵入し、児童を次々と刺した

という。担任教師らが取り押さえ、警察に引き渡した。同小には救急車十台以上とパトカーなどが急行。騒然とした空気の中、事件を知った保護者が続々と詰め掛けた。学校は児童らを校庭に避難させ、列をつくって座らせ、落ち着くように呼び掛けた。

文部科学省は八日午後、岸田文雄文部科学副大臣を本部長とする「緊急対策本部」を設置、担当職員一人を現地に派遣した。